



2022年11月24日

JR東日本 東北本部

東北の文化・自然・人に出会う旅へ「SATONO」がデビューします

JR東日本東北本部は、2024年春頃に東北の旅をより楽しんでいただける観光列車「SATONO（さとの）」の運行を開始いたします。「SATONO」は、2両編成のディーゼルハイブリッド車両「リゾートあすなろ」を改造し、各地のイベントや季節の移り変わりに合わせて、宮城・福島・山形の3県を中心に運行します。

「SATONO」の運行をきっかけに、地域の皆さまと共に地域全体の活性化と地方創生に取り組んでまいります。

1 列車名

「SATONO（さとの）」

車窓から眺める、^ま郷の景色。降り立った瞬間の、^ま郷の香り。
^ま郷の人・食・文化、ここで出会う一つひとつが、まるでふるさとのように懐かしくて温かい。ゆっくりと、のんびりと、東北の豊かな風土を味わいながら列車旅を楽しんでいただきたい。という想いを込めて「SATONO」と名付けました。



ロゴマーク

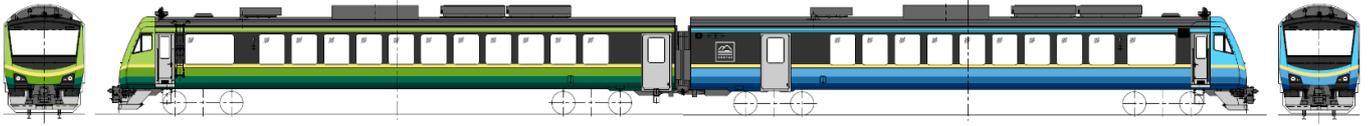
2 列車の仕様

- (1) 車両形式 HB-E300系（リゾートあすなろ車両の改造）
- (2) 定員 59名（1号車25名、2号車34名）

3 エクステリアデザイン



リゾートあすなろ



1号車（定員 25名）

2号車（定員 34名）

- ・ 緑のカラーリングは、草木の芽吹く様子を表した若葉色や、深い山々をイメージした濃い緑色を使用することで、東北地方の緑豊かな山々や田・畑の実りを表現。
- ・ 青のカラーリングは、清らかで雄大な川の流れや広い空を表した水色や、深い海をイメージした濃い青色を使用することで、東北地方の清らかで豊かな水や、透き通った空気を表現。

4 車内レイアウト

座席定員は2両合計で59名。1号車は4人掛けボックスシート、2人掛けボックスシート、1人掛けシングルシート、2号車はリクライニングシートとなります。



※運転計画や車内サービスについては、決まり次第別途お知らせいたします。

※2022年11月24日現在の情報です。デザインや車内レイアウト等に変更となる場合があります。

※画像はすべてイメージです。